

## 令和7年度 ねりま協働ラボコラボチャレンジ 審査委員コメント

事業名	みんなで楽しく終活ボードゲーム
実施団体	NPO法人 楽膳倶楽部
連携団体	NPO法人 成年後見のぞみ会

### 1 協働の工夫・魅力

地域住民との「終活」協働作業を試みてきた団体が、演劇、講演、エンディングノート作成など過去の実践手法をうまく取り入れ、成年後見専門家や地域包括センター職員の参加をはかりつつ「終活ボードゲーム」という体験ゲーム化に成功したのが素晴らしい。

### 2 成果・地域への波及効果

地域包括支援センターや区が主催するイベントで、「ゲーム」のお披露目実証実験を行いゲームの認知度を高め参加のハードルを下げています。今後は町会・介護施設・サロンなど市民の日常的な居場所で行うことでさらに参加が広がることが期待されています。

### 3 次への期待

団体は今後ボードゲームの貸出し・指導員の派遣に加え、誰でも・どこでも楽しく「終活ボードゲーム」ができるように、指導マイスターの体系的育成を計画しており、参加する高齢者、家族、指導希望者などに合った人材基盤の強化をはかることが期待されます。

### 4 自由記述

「楽しく学べた」という参加者の声を示す通り、終活のマイナスイメージを楽しいボードゲーム体験に変えた点がこのチャレンジ事業の優れた点だと思います。地域で安心して高齢期を過ごしていく有効な手立てとして広まることを応援しています。